

環境安全対策委員会 現場を知るイベント第2回 「サンパウロ軍警司令部見学会」アンケート 集計

.”” サンパウロ軍警司令部”見学について

- 1)ご参加後の満足度 (9) otimo (1) bom () regular
- 2)ご参加になって最も参考になられたこと

190 番コールセンター(英語でも可能)、パトカーの出動司令室などを実際に見て、緊急事件があった場合、どのような対応、システム

になっているのかわかりました。犯罪統計、巡回システムなど、いろいろ重要な説明を受け、参考になりました。徳田指導

官の説明に関して、JICA プロジェクトの派遣から導入された交番システムは市民に安心感をもたらすもので、他の州や市に広がることを期待しています。

1. 組織がよく分かった。2. コールセンターのシステムが良く分かりました。3. 事件後と事件後の領域が違うことが分かりました。

1. 軍警と文民警察の職域の区分が分かった。2. ブラジル警察への日本の貢献と効果が具体的に分かった。3. 市民の警察への通報、警察官の手配のシステムが分かった。4. サンパウロの警察が市民の安全確保に努力していることが分かった。

警察も彼らなりにがんばっているのが分かった(特に幹部が)

・軍警の活動が実感出来た。・各警察の役割分担が少し理解出来た(未だ不十分ですが)。・日本からの協力関係を知る事が出来た。

緊急電話を掛けた先がどうなっているのかを自分の目で確認出来、信頼感が増したように思います。(整然としており、統率が取れているように見えました)

軍警、市民警察の役割、組織、人数などアウトラインが明確になった。通信指令センターのビビッドな見学も興味深かった。

サンパウロの警察組織が二つに分かれていること。Policia military e policia civil

通信司令室業務

- 3)もっと知りたかったこと、その他

軍警、民警、連邦警察などとの連携をどのようにしているかを知りたかった。

話によると、例えば強盗にあった場合の対応は、実際には民警の扱いになるようですが、民警の動き、連絡先などを知る必要あると思いました。

軍警と民警の統合について(ただし質問しても彼らが答えられないのを知っているのではどうしようもない)

各警察の役割分担

サンパウロに着任してから1年4ヶ月となりましたが、この間にアパート強盗と渋滞中の拳銃強盗に遭ってしまいました。幸い被害は微少でしたが、中南米の中でも特にサンパウロ、リオは治安の悪いところで有ると実感しています。今回の見学で普段見る事が出来ない警察の内部の様子やそこで働く人達をみて、これまで持っていた負のイメージ(頼りにならない、遅い等々)が払拭されました。出来ればお世話になりたくないものですが、さらなる治安改善がなされる事を期待しています。

通信指令センターでの受け付けと指令が二段階に分かれている理由、弊害に対する今後の対策などが聞ければよかったです。

無理なお願いですが、緊急出動に同行出来れば、警察がどのように活動しているかを知ることが出来たと思います。

連隊への指令業務

.「防犯安全対策チーム」の活動に対するご要望

61Pts:連邦警察・民警訪問 ...軍警以外の警察組織の理解を深める

52Pts:ガードマン養成学校訪問 ...ガードマン養成プログラムの内容を知る

45Pts:モトリスタ運転教習所訪問 ...防衛運転教育の現場を知る

37Pts:刑務所訪問 ...刑務所施設の実態を知る

29Pts:防犯安全グッズ「アラーム、盗難追跡装置:各1」

29Pts:安全セミナー開催「事件、事故後の対応策について:2名」

23Pts:軍警訪問第2弾「」

2)その他、希望されるテーマ・イベント

ブラジルの犯罪発生率、非検挙率が高い理由など、ブラジルが抱える本質的問題をえぐる専門家の講演に興味あります。

最近起きている事件を例とした対策セミナー

防犯強化の具体策の講義

.防犯安全対策全般について、ご意見・ご提言をお持ちでしたら、どんなことでも結構ですので是非お知らせください。

現場を知るという意味では興味を満たしたが、自分たちの安全に関しては、ほとんど意味がなく、むしろガードマン会社の業務

内容、警備システムなどの説明会は意義があるように思う

今回のメトロ利用することを前提にした案内は治安上間違っている。住所を指定すべき、メトロ近くで早くついたものが待つよ

うな状況は治安上間違っている

軍警は、主に事件防止を主体としているようですが、実際に事件にあった場合、むしろ動くのは民警であるなら、是非とも、事件解決のために動いてくれる民警の組織、活動ぶりを知りたいと思います。